



講座のご案内

2023年1-2月号

お申し込み



このご案内を見た方はどなたでも講座へ参加ができます。

オンライン講演会

よりよい未来は対話から

2011年3月11日の東日本大震災より、まもなく満12年の月日が経とうとしています。安東量子さんは、2011年11月から福島県内で「ダイアログ」と呼ばれる集まりの場を続けてきました。原発事故によって影響を受け、かかわりを持ったさまざまな立場の人が集って自分の言葉で語り、耳を傾けあい、記録しました。それは、原発事故のあとの混乱した暮らしの主導権を自分たちに取り戻すための試みでした。対話を重ねることでよりよい未来への模索を続ける安東さんにお話を伺います。(定員30名)

2023年2月25日(土) 14時~16時

参加費 1,000円 ※事前にお振込みをおねがいします

①お名前 ②メールアドレス ③お電話番号 明記の上メールでお申し込みください



あんど う りょうこ

安東 量子さん

2011年東京電力福島第一原子力発電所事故時、福島県いわき市在住。原子力災害からの復興をめざす ETHOS IN FUKUSHIMA を設立。

並行して、国際放射線防護委員会が福島支援ではじめた ICRP ダイアログに2012年から継続して参加、運営手伝いも行う。2016年から運営責任者となり、福島ダイアログを継続的に運営する。

2019年6月 NPO 法人福島ダイアログ設立、理事長に就任。

2019年2月に著書『海を撃つ』をみすず書房から出版。

2022年12月に新著『スティーブ&ボニー 砂漠のゲンシリョクムラ・イン・アメリカ』(晶文社)を刊行。



2023年1月18日(水)

14時~15時30分

「年の初めに思うこと」

新しい年が始まり気持ちが改まったところで、さてどんな一年にしたい、とか今年こそは〇〇をしようとか、自由に話してみましよう♪

1月以降の予定

2月17日(金) 14時~15時30分

3月6日(月) 14時~15時30分

オンラインでの開催です。メールでお申し込みください。



オンライン講座

(仮題)

農的暮らしを始めるための一歩

2023年3月18日(土)

14時~16時

農業ジャーナリストで明治大学客員教授の榊田みどりさんを講師に、身近な「農」を始めるための一歩となるお話を伺います。すでに一歩を踏み出している方は、更なる一歩を踏み出しませんか？

食と環境カレッジ 2022 第4回は、ダイバーとして約30数年間海と向き合ってきたプロダイバーで環境活動家の武本匡弘（たけもと まさひろ）さんに、気候変動による海洋汚染の現状や、自分たちにできることなどをオンラインで伺いました。

（以下報告）

講師自らが海にもぐって撮影した映像の数々と、なかでも定点観測している地点の海の変化に驚かされた。1998年に地球規模のサンゴの白化現象が確認されているが、現在も世界各地で海の熱波（32℃）が増加、サンゴの死滅だけでなく気候難民（国土が海面上昇で削られていき家を失う人達）が増え、世界へ難民受け入れを要請している国々があること。気候問題を人権問題として捉える「気候正義（Climate Justice）」誰かを犠牲にしている無自覚な加害者にならないという視点を持つことが大事であるというお話が印象に残った。

現在の日本近海は2月の伊豆には熱帯魚が泳ぎ、積丹半島のかつての昆布の森は消え、江の島や相模湾のひどい磯焼け状態でひじきも消えてしまった。プラスチックスプーンや箸の海にも触れ、マイクロファイバー汚染（家庭の洗濯

による汚染）の実態を知り、各家庭からプラスチックを排出しない生活をすすめたいという話もあった。

ご自身が立ち上げられたエコストア・パパラギで扱っている洗濯ネット、竹歯ブラシ、シリコンラップ、バイオプラなどの商品の紹介もあり、台所から社会を変える運動の大切さや生活クラブでんきに変えることで運動の発信になることもお話されていた。生活クラブの運動も理解されているので、組合員にとっては生活クラブの運動を再確認できる機会にもなったように感じた。

（菊一）



講師の武本さん（上）
サンゴが白化する前の沖縄本島の海（右）



被災地を忘れない！ 1冊の本がつなぐ応援の輪

大人の学校は、被災地を応援しています。岩手県陸前高田市立図書館の本を充実させるための寄付を継続して行っています。

賛同いただける方は、生活クラブ本部 2階 大人の学校事務所まで本をお持ち下さい。

取扱いできないもの ISBNのない本、百科事典、個人出版本、マンガ、一般雑誌など。古いものや汚れているものはご遠慮ください。



大人の学校の本棚は、生活クラブ本部2階（川口市小谷場206）、階段を上り切ったところに設置しています。



お問い合わせ先

特定非営利活動法人 大人の学校

〒333-0857 川口市大字小谷場 206

生活クラブ生協内

電話/ファックス 048-423-3313

メール otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp

お電話の場合は平日の10時～16時、それ以外の日時や不在の場合は留守電にご用件を録音してください。折り返しご連絡いたします。

大人の学校 スタッフのつばやき

5年ほど前から、シニアの仲間と共に「みんなで作る畑」をやっている。思い起こせば、新型コロナウイルスが広がり始めた頃は、外出制限もあり、公共施設は休館、出かけるのは仕事と畑だけとなった。畑で農作業に汗を流し、野菜の成長を見守り、収穫を楽しんだ。畑がなかったら、毎日、さぞ悶々として過ごしたことだろう。

いまでも、畑の存在に感謝しつつ、農作業の心地よさにささやかな幸せを感じる。世界中で、一人ひとりの大切な暮らしが奪われることがないよう、平和であれと願う。

（よっしー）

